

デマンド型交通の 実証運行に向けた アンケートを実施します



本市では、鉄道やバスの利用が不便な公共交通空白地域や、地形に高低差がある地域、高齢化が進む地域などでの移動手段の確保が課題となっています。これらの課題の解決に向けて「デマンド型交通の実証運行」を実施するため、アンケート調査を実施します。

皆さんの声をお聞かせください

市内での「移動実態やニーズ」、「デマンド型交通の導入が必要な地域」を把握するため、10月中旬にアンケート調査(郵送、Web)を実施します。

お手元にアンケート調査票が届いた方は、調査票の返送によりご回答ください。

※調査結果は、デマンド型交通の運行区域を検討する際の参考データとして活用します。

デマンド型交通とは

デマンド型交通は、利用者の事前の予約により運行する交通サービスです。路線バスのようにダイヤ(運行時刻)や路線を決めて運行するのではなく、需要に応じて運行方式、運行ダイヤ、発着地を自由に組み合わせることができます。

実証運行(乗合タクシー)のイメージ

地域内の拠点(駅、バス停、病院、店舗など)と居住エリアをつなぎ、鉄道やバスといった基幹交通を補い、より身近な日常生活を支える支線交通に位置付けた乗合タクシーの運行を予定しています。

と き(予定) 令和6年9月~令和7年3月

運行日時(一例) 平日9時~16時

運賃(一例) 500円程度(バス料金とタクシー料金の間)

※地域の実情に応じて関係者と協議を行い、運行日時、運賃、運行区域などを決定します。

